

トキの一般公開の状況について

令和元年 7 月 1 日からトキの一般公開を開始しました。オープンから 12 月 9 日までの状況についてご報告します。

(1) 公開概要

公開期間 令和元年 7 月 1 日 (月) ~12 月 28 日 (土)

公開時間 10:00~16:00(7 月~9 月)、10:00~15:00(10 月~12 月)

休館日 火曜日 (7 月 2 日開館)、11 月 24 日 (日) 臨時休館

公開トキ (4 羽)

| | | |
|-----------|--------|---------------------|
| ユウヒ (夕日) | 106B05 | 左足に白赤の足環 |
| イズモ (出雲) | 178B08 | 右足に白の足環 |
| ヨウヤン (友洋) | 212A09 | 右足に青 12 の足環、左足に青の足環 |
| ツバサ (翼) | 497B14 | 右足に緑 97 の足環 |

幼鳥展示 (4 羽) 9 月 11 日 (水) ~10 月 30 日 (水)

(2) 来場者数等 (12 月 9 日まで) 計 15,830 人

| | 開館日数 | 来場者 | | 開館日数 | 来場者 |
|-----|------|---------|------|-------|----------|
| 7 月 | 27 日 | 3,814 人 | 10 月 | 26 日 | 3,326 人 |
| 8 月 | 27 日 | 2,033 人 | 11 月 | 25 日 | 2,752 人 |
| 9 月 | 26 日 | 3,491 人 | 12 月 | 8 日 | 414 人 |
| | | | 計 | 139 日 | 15,830 人 |

協力金・寄付金

協力金 (カプセルトイ) 348,200 円 (1,741 件)

寄付金 (募金箱) 235,172 円

(3) 関連イベント等

6 月 30 日 (日) トキ一般公開記念シンポジウム、記念レセプション

7 月 1 日 (月) トキ一般公開記念式典

10 月 10 日 (木) 入場 1 万人記念セレモニー

11 月 26 日 (火) ~ 巡回写真展「大型水鳥と水辺の大自然」

このほか、FMいずも、日本海テレビ、山陰放送テレビなどで紹介されました。

(4) 周知方法など

① 看板設置

山陰自動車道出雲 I C 出口

県道出雲インター線沿い・神門通り交通広場（しまね花の郷との共同看板）

県道多伎江南出雲線しまね花の郷入り口（NPO法人いずも朱鷺 21）

② 懸垂幕及び横断幕の設置（NPO法人いずも朱鷺 21 作成）

出雲市役所、神門ケアセンター、出雲ゆうプラザ

古志コミュニティセンター、しまね花の郷

③ ポスター及びパンフレットの配布

市内ホテル、コミュニティセンター、図書館、県内関係施設

西日本高速自動車道サービスエリア、市内小中学校

④ 新聞広告

山陰中央新報 6月30日（シティセールス）、7月27日（県環境政策課）

⑤ 広報いずも 8月号表紙、連載「となりのミコトッキー」

⑥ 広報誌掲載（いずれも「しまね花の郷」との共同掲載）

モダンタイムス（関西圏広報誌）7月号

あるっく（山陰中央新法情報誌）秋号

Suki（一畑高速バス車内誌）夏号・秋号

わおまっぷ（地域情報誌）出雲市・大田市版

出雲そば旅 2019-2020 ガイドブック（観光地紹介）

⑦ その他

ひろでんラッピング電車（シティセールス）

(5) 来場者の感想・意見(アンケートから)

- ・トキはデリケートですね。メスもいるといいなと思いました。
- ・一羽一羽大事に飼育されていることが分かった。
- ・島根でトキが見られるとは思いませんでした。見られてとても良かったです。
- ・説明してくださる方が丁寧に優しくたくさん教えて頂いて良く理解できた。
- ・やっぱり出雲の空を飛ぶトキが見たいです。
- ・広い施設でトキが飛んでいる姿を見れたらもっと良いと思いました。
- ・できるかぎり、分かりやすく、見やすくなっていると思う。トキの追っかけをしている身としてはグッズの拡充をしてもらえると嬉しい。

○関連イベント（記念シンポジウム等）

「トキの繁殖と野生復帰を進めていくために」

出雲市トキ 一般公開記念シンポジウム

令和元年 6月30日 12:50~15:00

朱鷺会館

15:00~シンポジウム終了後、特別観による公開観覧見学があります。

「トキの繁殖と野生復帰を進めていくために」

7月1日 12:28

7-9: 10:00-15:00-12:28/10:00-15:00

出雲市トキ分館開館センター TEL: 085-2063-201000 Mail: tsuki@city.yamaguchi.jp

トキのまち出雲

7月1日から トキ 一般公開!

学名(Nipponia nippon(ニッポニア・ニッポン))、19世紀にはもともと6日本らしい鳥としてヨーロッパには紹介されたが日本の自然が守られてきたのは昭和56年(1981)11月。しかしこの年の6月に中国の渡鳥調査員(現在の渡中市)で野生のトキが発見され、やがて日中共同の保護プロジェクトが決定。日本でもトキの繁殖を進め、平成20年(2008)9月に佐渡で行われた放鳥により、27年ぶりに日本の自然にトキが飛びかきました。

それから10年、今、佐渡の野生下には300羽を超えるトキが育ちています。

7月1日は出雲市での特別公開記念物トキの一般公開が始まります。

「トキのまち出雲市」の特別公開記念物トキの一般公開が始まります。

〒768-8544 Yamaguchi-shi, Yamaguchi-ken
TEL: 085-2063-201000



○一般周知（案内看板、懸垂幕、広電ラッピング広告等）



○トキ一般公開1万人達成記念式典

島根 NEWS WEB

トキ公開施設 入場者1万人達成

10月10日 11時59分



ことし7月から、国の特
念物、トキの一般公開を
る出雲市の施設で、10
者が1万人に達し、記念
行われました。

「出雲市トキ公開施設」
目の入場者になったのは
の大下誠さんです。

施設で行われた記念の式典では、大下さんらがくす玉を割って祝いました。
そして、新潟県佐渡市で収穫された米やトキの写真パネルが、記念品として
した。
大下さんは、「突然でびっくりしました。トキは初めて見たので感動しまし
ていました。
この施設では、出雲市トキ分散飼育センターで飼育されている14羽のトキ



○新聞記事

出雲のトキ

名前決まったよ 会いにきてね

きょうから公開

ユウヒ (05年生まれ)

ユウヤン (09年生まれ)

イズモ (08年生まれ)

ツバサ (14年生まれ)

出雲市が30日、市内で飼育されている

シンポ

2011年、トキの生息地を失った
の分散飼育の運び、トキ
育センター(出雲市西新町
2丁目)で飼育されている

トキ越しに公開されたトキ＝出雲市西新町
2丁目、市トキ分散飼育センター公開施設

**飛び立つ瞬間 至近距離で
見たいトキに来てね**

「スモ」(11歳)「ユウヤ
ン」(10歳)「ツバサ」
(14歳)

「トキの一般公開は全国
の公開施設で始まった。隣
28日まで。」

トキ幼鳥すくすく

分散飼育センターが公開

4、5月に生まれた国の
特別天然記念物トキの幼鳥
4羽が、出雲市トキ分散
育センター(出雲市西新町
2丁目)隣の公開施設で公
開されている。赤い成
鳥と違い、薄いオレンジ色
の羽が特徴。

開館時間は9月未だで
なの特設で、10月下旬
で開館する。午前10時～
午後4時、10月以降は
午前10時～午後3時、
土日祝日は午後10時～
午後3時、問い合わせは
分散飼育センター、電話
0853-201-0000、
0853-201-0000(新藤正
志)

今、会いに行けるトキ

国の特選天然記念物に指定されて
いるトキの一般公開が、出雲市西新
町2丁目のトキ分散飼育センターに
ある公開施設で始まりました。市が
飼っている雄4羽を、目の前で観察
することができます。夏休みには
会いに行けるトキがいますか。
トキはかつて島根県の上空を飛ん
でいましたが、乱獲のために数が
減り、国産の鳥は新潟県の佐渡島で
飼育されています。

ぼくたちが待つ

出雲市トキ分散飼育センター

写真4枚はいずれも出雲市提供

ユウヒ (14歳)

イズモ (11歳)

公開開始

れた初日は、双眼鏡
ぞいたり、写真撮影
りする人がいたほか、
の下側のトキ色と呼
ぶ桃色の羽を見よう